

報道機関各位

2018年3月16日

## 「子どもの未来支援」に関する広島県との事業連携協定の締結について

---

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、広島県（知事：湯崎 英彦）と「子どもの未来支援に係る連携・協力に関する協定書」を締結しましたのでお知らせいたします。

本協定では、広島県と塩野義製薬両者がそれぞれの強みを活かして密接に連携し、下記のような取り組みを行います。

（1）発達障害の啓発に関する事項

発達障害に関する啓発セミナーへの協力など

（2）発達障害のある子どもの家族への支援に関する事項

家族支援プログラムの実施者を養成する研修への協力など

（3）発達障害のある方の社会参加の促進に関する事項

障害のある方が創作した芸術作品を展示する「あいサポートアート展事業」への協力など

超高齢社会に世界でいち早く突入した日本において、少子・高齢化は大きな社会課題になっています。社会課題解決を通して持続可能な社会を目指すことは、塩野義製薬の想いのひとつです。その一環として、2016年7月に「こどもの未来支援準備室」（現 こどもの未来支援室、2017年4月に名称変更）を設置して課題解決に取り組んでまいりました。今後も社会的支援のサポートを通じ、次世代を担う子どもの成長、健康の推進、また生きにくさからの解放を図ることで、個人が本来の能力を発揮し元気に活躍できる社会づくりに貢献してまいります。

塩野義製薬は、中期経営計画 Shionogi Growth Strategy 2020（SGS2020）において「創薬型製薬企業として社会とともに成長し続ける」<sup>※1</sup>というビジョンを掲げています。「悩み・苦しみ・痛みにより社会から遠ざかっている個人が元気に復帰するための手助け」、「生きにくさから解放し、個人の本来の能力を発揮して活躍するための手助け」などの社会課題解決を通して、個人が生き生きとした社会創りを推進してまいります。

※1 2016年10月31日：[中期経営計画 SGS2020 の update](#)

以 上

【お問合せ先】

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL：06-6209-7885 FAX：06-6229-9596